
三島市長定例記者会見資料

令和8年1月

月間行事予定



※写真は昨年の様子です

二十歳を祝う式典（令和8年1月11日）

日時 令和7年12月19日（金）

午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 第二会議室

【市長発表項目】

〔冒頭〕

- | | | |
|---|------------------------------------|----------|
| 1 | 物価高騰対策の実施について | (P 1～ 2) |
| 2 | 令和7年「三島市の10大ニュース」について | (P 3～ 6) |
| 3 | 「公共施設の年末年始に係る休務日」及び
「仕事始め式」について | (P 7～ 8) |

【市長発表項目】

[令和8年1月の行事予定]

- | | | |
|---|-----------------------------|----------|
| ○ | 月間行事予定表 | (P 9～10) |
| 1 | 「1月の楽寿園イベント」について | (P11～12) |
| 2 | JR東海「さわやかウォーキング」の開催について | (P13～14) |
| 3 | 坂もの野菜祭り「三島甘藷祭り」の開催について | (P15～16) |
| 4 | 「令和8年三島市二十歳を祝う式典」について | (P17～20) |
| 5 | 「令和8年三島市消防出初式」の開催について | (P21～22) |
| 6 | 市民文芸誌「文芸三島」第48号の発行及び表彰式について | (P23～26) |
| 7 | 「第57回 三島市駅伝大会」の開催について | (P27～28) |
| 8 | 「遺伝学講座・みしま」の開催について | (P29～32) |
| 9 | 「みしまライフデザインセミナー」の実施について | (P33～34) |
-

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

家計・暮らしを支援

物価高騰対策の実施について

～プレミアム付きデジタル商品券の発行・水道基本料金の半年間免除～

物価高騰が続く中、市民の暮らしや地域経済を守るため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して、本市独自の支援策を実施します。

ここがポイント！

- 米などの食料品をはじめとした物価高騰による家計の負担軽減を図るとともに、市内での消費喚起を促進するため、プレミアム付きデジタル商品券を発行
- 市民生活や事業者の経済活動を支援するため、全世帯・全事業者等の水道基本料金を半年間免除

1 プレミアム付きデジタル商品券を発行

対象者	三島市民限定
利用可能店舗	市内の全加盟店
申込期間	令和8年3月から
利用期間	令和8年3月末から半年間程度（予定）
プレミアム率	20%
総事業費	約2億円
その他	利用者向け説明会を複数回実施予定

2 水道基本料金の免除

対象者	三島市から水道の供給を受けている全世帯・全事業者等（公的機関を除く）		
対象期間	令和7年12月利用分（令和8年2月請求分）から半年間免除		
免除金額	口径別の基本料金（使用水量 20 m ³ まで）		
	口径	基本料金（2ヶ月分）	基本料金（6か月分）
	13mm～25mm	1,881 円	5,643 円
	30mm～50mm	2,959 円	8,877 円
	75mm～100mm	10,527 円	31,581 円
総事業費	約3億円		
その他	令和8年度分の免除は、市議会において令和8年度当初予算が成立することが条件		

（事業全般に関すること）

三島市企画戦略部政策企画課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：禰亘田
TEL. 055-983-2711 FAX. 055-973-5722 e-mail : seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

（プレミアム商品券に関すること）

三島市産業文化部商工観光まちづくり課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：小糸
TEL. 055-983-2655 FAX. 055-983-2754 e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

（水道基本料金に関すること）

三島市都市基盤部水道課 〒411-0858 静岡県三島市中央町 5-5 担当：長澤
TEL. 055-983-2657 FAX. 055-973-1355 e-mail : suidou@city.mishima.shizuoka.jp



令和7年「三島市の10大ニュース」

年の瀬も押し迫り、早いもので恒例の三島市の10大ニュースの発表の時期となりました。

今年は、本市の最重要事業ともいえるべき「三島駅南口東街区再開発事業」の建築工事が本格的に進められているほか、「若い世代から選ばれる楽しい街のシンボルとなる都市公園」をコンセプトにした「長伏公園再整備事業」では、大型複合遊具の整備に着手しました。

このような中、深刻化する少子化対策の一環として、結婚に対する多様な価値観を前提に、本市独自の事業「ハッピーマリッジ事業」を新たにスタートしました。

地域経済の力を示す指標と言われている「地価調査価格」の発表では、市町別最高価格地点の順位が、住宅地は昨年と同様の第2位、商業地も昨年と同様の第3位という結果で、いずれも「県東部地区の第1位」となりました。さらに、住宅地の平均変動率が+0.9%で「県内第1位」となりました。

民間研究機関実施の「シティブランド・ランキング～住みよい街2025～」では、本市が「県内第1位」、「全国第28位」の結果となり、このような評価をいただきましたことは、大変大きな励みとなりました。

三島市役所の新庁舎整備につきましては、南二日町広場に新庁舎を建設する位置条例案を市議会11月定例会にて議決をいただきましたので、来たる令和8年は、次の段階となる「基本計画」の策定を進めていきます。

ここがポイント！

- 地価調査等において、これまでの取り組みが具体的指標に表れる結果が出ています。

1 ニュース内容

月	トピック
3・4月	健幸都市みしま「スポーツ健幸都市宣言」 「三島市民体育館リニューアルオープン」
4月	市独自の少子化対策 「ハッピーマリッジ事業」スタート
5月	「オール三島」でロケ誘致 静岡みしまロケーションサービス協議会設立
5月	移住者数「県内5位」 三島市への移住者数が今年も県内上位
7月	都内で「水の都三島」をアピール えがしらみちこさんラッピングバス運行開始
7月	歴史文化・観光情報をPR 大阪・関西万博に三島市ブース出展
8月	「シティブランド・ランキング住みよい街2025」 三島市 全国28位（県内1位）
9月	齋藤みう選手（三島市出身）17年ぶり日本新記録 世界陸上3000メートル障害
9月	地価調査発表 平均変動率は県内1位！ 住宅地は県内2位、商業地は県内3位
11月	三島市役所新庁舎 建設地を「南二日町広場」に決定



【「水の都三島で子育て」プロモーション】



【「住みよい街2025」全国28位】



【地価調査「平均変動率 県内1位」】

2 選定方法

広報広聴課と秘書課の職員が挙げたトピックの中から、10大ニュースを選定しました。

三島市企画戦略部広報広聴課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：田神
TEL. 055-983-2620 FAX. 055-983-2719 e-mail: kouhou@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

公共施設休務日について

休務日

夜間休務

公共施設	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)	29(月)	30(火)	31(水)	1(木)	2(金)	3(土)	4(日)	5(月)
市役所本館、別館			※1・※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	
保健センター、生活支援センター												
市民活動センター、社会福祉会館、 本町子育て支援センター、 街中ほっとサロン												
老人福祉センター												※3
市民生涯学習センター、箱根の里、 図書館、図書館中郷分館												
楽寿園、郷土資料館												
中郷文化プラザ												
北上文化プラザ												
錦田公民館、坂公民館												
みしま聖苑												
市民体育館など(体育施設全般)												
市民温水プール※4												
市民文化会館												

※1…土曜サービスコーナーのみ開設(開設時間:午前8時30分～正午)

※2…出生届、死亡届、婚姻届などは市役所守衛室で受付

※3…風呂利用不可

※4…市民温水プールは修繕工事と年末年始の通常メンテナンスのため、12月15日(月)から令和8年1月2日(金)まで休み

三島市企画戦略部人事課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当: 勝又

TEL. 055-983-2617 FAX. 055-973-5722 e-mail: jinji@city.mishima.shizuoka.jp



令和8年1月の月間行事予定

月間行事予定表

ゴシック文字は、市長定例記者会見発表項目です(前月発表分を含みます)。

★印は市長出席予定行事です。

日	曜日	時間	行 事 名	場 所	担当	備考
---	----	----	-------	-----	----	----

12月

20	土	9:00	坂もの野菜祭り「三嶋大根祭り」	みしまるかん・三島スカイウォーク	農と食のまちづくり課	★
20	土	9:30	クリスマスお菓子づくり教室	錦田公民館	錦田公民館	
20	土	10:00	楽寿園「アンマーマルシェ」	楽寿園	楽寿園	
21	日	10:00	楽寿園「白なまいにち」	楽寿園	楽寿園	
21	日	10:30	プラネタリウム一般開放	箱根の里	箱根の里	
21	日	10:30	子ども会フェスティバル	生涯学習センター 3階フロア	生涯学習課	★
25	木	13:30	街中ほっとサロン健康講座	市役所中央町別館 第一会議室	長寿政策課	

1月

9	金	10:00	佐野美術館展覧会 心のふるさとが、ここにー高橋まゆみ人形展	佐野美術館	文化のまちづくり課	
10	土	8:30	JR東海さわやかウォーキング	市内	商工観光まちづくり課	
11	日	9:00	坂もの野菜祭り「三島甘藷祭り」	みしまるかん・三島スカイウォーク・三嶋大社	農と食のまちづくり課	
11	日	10:00	楽寿園「おいしいスパイス10」	楽寿園	楽寿園	
11	日	10:30	プラネタリウム一般公開	箱根の里	箱根の里	
11	日	11:00	三島市二十歳を祝う式典	市民文化会館 大ホール	生涯学習課	★
11	日	13:00	消防出初式	市民体育館	危機管理課	★
11	日	13:30	「災害時のやさしい日本語」交流講座	中郷文化プラザ 多目的ホール、展示コーナー	国際交流室	
17	土	10:00	楽寿園「N'sマルシェ」	楽寿園	楽寿園	
17	土	10:00	郷土教室「リリアン編み」	郷土資料館（楽寿園内）	郷土資料館	
17	土	13:30	錦田公民館「初笑い錦田寄席」	錦田公民館 講堂	錦田公民館	
17	土	13:30	「バイリンガル環境かるた」で遊ぼう	市民活動センター第3会議室	環境政策課	
17	土	14:00	講演会「古今伝授のまち三島」	市民生涯学習センター 講義室	文化財課	
18	日	10:00	第57回三島市駅伝大会	浄化センター広場駐車場 ⇄狩野川河川敷	スポーツまちづくり課	★
18	日	10:00	森の生活体験～箱根の里を開拓～	箱根の里	箱根の里	
23	金	15:00	性の多様性理解促進セミナー	生涯学習センター 多目的ホール	政策企画課	
24	土	10:00	楽寿園「アンマーマルシェ」	楽寿園	楽寿園	
24	土	13:10	令和7年度「遺伝学講座・みしま」	市民文化会館小ホール	生涯学習課	★
24	土	13:30	「文芸三島」第48号入賞者表彰式	市民生涯学習センター3階 講義室	文化のまちづくり課	★
25	日	10:30	プラネタリウム一般公開	箱根の里	箱根の里	
25	日	14:00	第4回図書館講座『三島周辺の城跡と「北条五代」の興亡』	市民生涯学習センター 講義室	図書館	
28	水	14:00	北上公民館「スマートフォン講習会」	北上文化プラザ 2階 研修室3	北上公民館	
31	土	9:00	三島市エコパートナー「野鳥観察会」	中郷温水池	環境政策課	

1月の楽寿園イベント

年明けから、楽寿園では楽しいイベントが盛りだくさんです。

ここがポイント！

●年内の営業は12月26日（金）まで、年始は1月3日（土）の営業開始です。ご注意ください。

1 おいしいスパイス10

日 時 1月11日（日） 午前10時～午後3時30分

内 容 “小粋なイベント屋さんnicoli” が手掛けるこだわりマルシェ。
「スパイス」をテーマにしたフードやクラフト雑貨が集まります。

2 N's マルシェ

日 時 1月17日（土） 午前10時～午後4時

内 容 素敵なお店や美味しいグルメのお店が多数出店するマルシェ。
着ぐるみティラノサウルスが出没したりと、子ども向けのお楽しみも盛りだくさんです。

3 アンマーマルシェ

日 時 1月24日（土） 午前10時～午後3時30分

内 容 美味しい・可愛い・楽しいが集結する、カワイイ雑貨やフードのマルシェ。
ひとり親応援企画もあります。



【N's マルシェの着ぐるみティラノサウルス】

普段は立ち入れないＪＲ東海総合研修センターも見学できる！

JR 東海「さわやかウォーキング」

～水の都と高原の風 歴史探訪と総合研修センター～

ＪＲ東海の人気イベント「さわやかウォーキング」が１月１０日に三島駅発着で開催されます。今回は特別に、普段は立ち入ることのできないＪＲ東海総合研修センターに立ち寄ることのできるコースとなっており、三島商工会議所の協力のもと同施設内にてキッチンカーを中心としたマルシェイベントを開催します。また、三島スカイウォークの人気アクティビティも出張出展し、一部を体験することができます。

ウォーキングに普段参加されることのないお子さまなど、幅広い世代の皆様に楽しんで頂けるイベントです。ぜひ早春の三島を歩いて散策してみてください。

ここがポイント！

- 普段は立ち入ることのできないＪＲ東海総合研修センターを一部特別開放します。
- 三島商工会議所の協力のもと、キッチンカーを中心としたマルシェイベントを開催します。
- 三島スカイウォークが出張出展し、人気のアクティビティを体験できます。

1 開催日時・コース

開催日時：令和８年１月１０日（土）

スタート：三島駅南口 ゴール：三島駅北口

受付時間：８：３０～１２：００（ゴール受付：９：３０～１５：００）

コース概要：三島駅南口（スタート）→三嶋暦師の館・三嶋大社→長泉町方面→ＪＲ東海総合研修センター→三島駅北口（ゴール）

参加費：無料

2 コースのみどころ

- ・三嶋暦師の館や三嶋大社といった三島市内の歴史・文化を満喫。
- ・普段は立ち入ることのできない、ＪＲ東海総合研修センター施設内を一部開放。
- ・ウォーキングの疲れと空腹を癒す、三島商工会議所の協力による、キッチンカーを中心としたマルシェイベント。
- ・三島スカイウォークの人気アクティビティを出張出展。



【ＪＲ東海総合研修センター（イメージ）】

3 その他

- ・ウォーキング参加者のための駐車場の用意はありません。電車やバスなどの公共交通機関でご参加ください。
- ・ＪＲ東海総合研修センターへの入場には、当日スタート受付にて配布する、コースマップの提示が必要になります。

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

三島の冬の味を提供
坂ものの野菜祭り「三島甘藷祭り」
～1 月は三島甘藷がテーマ～

三島市を代表する野菜である箱根西麓三島野菜。昔から“坂もの”と称され、高級野菜として愛されてきました。そんな野菜をもっと身近に感じてもらうため、野菜の旬の時期にあわせて、坂ものの野菜祭りを開催します。1 月は「三島甘藷祭り」を実施いたしますので、報道よろしく願いいたします。

ここがポイント！

- JA ふじ伊豆、三島市観光協会、三島スカイウォークとの協働で開催。
- 焼き芋食べ比べセットを販売。“推し芋”を見つけてみよう！
- 三島スカイウォークでは三島甘藷のスイーツなどを販売。

1 メイン会場:JA ふじ伊豆ファーマーズマーケットみしまるかん**(1)日時**

令和8年1月11日(日)午前9時～午後4時

(2)内容

- ・三島甘藷をはじめとする旬の地場野菜の販売
- ・三島甘藷の3種焼き芋食べ比べセットの販売
(紅はるか・栗かぶや・シルクスイートを予定。
収穫状況によって変更になる場合があります。)
- ・さつま汁の無料配布(数量限定・先着順)
- ・三島甘藷の焼き芋を使用したクラフトビールの販売
- ・さつまスティックの販売



焼き芋

2 サテライト会場:三島スカイウォーク**(1)日時**

令和8年1月11日(日)午前10時～午後2時

(2)内容

- ・三島甘藷の焼き芋の販売
- ・三島甘藷のスイーツ販売(出店予定店:Burrito&Brother、BluWrap、もんれえぶ)
- ・みしまるくんも登場(10:00～、14:00～を予定)



箱根西麓三島野菜 HP

3 サテライト会場:三嶋大社**(1)日時**

令和8年1月11日(日)午前10時～午後2時

(2)内容

- ・三島甘藷の焼き芋の販売



三島甘藷祭り HP

4 その他

野菜収穫状況や天候等により一部イベントを中止・変更する場合があります。HPにてご確認ください。

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

令和8年 三島市^{は た ち}二十歳を祝う式典

20歳を迎えた若者の成長を祝福し、その前途を励ますため、「三島市二十歳を祝う式典」を実施します。式典の企画運営・記念品の選定等には20歳の若者によって構成された「三島市二十歳を祝う式典実行委員会」が行いました。また、当日の式典も実行委員の進行により執り行われます。

ここがポイント！

- 会場外に設置する大きな立看板は、二十歳を祝う式典実行委員が毛筆で直筆作成
- 記念品は、オリジナルデザインのマフラータオル！ 実行委員会選定

- 1 **開催日時** 令和8年1月11日（日）
午前10時開場、午前11時開式
- 2 **開催場所** 三島市民文化会館 大ホール
(三島市一番町20番5号 TEL 055-976-4455)

- 3 **式典内容** 【第1部】
- ・開式
 - ・国歌斉唱
 - ・贈る言葉 三島市長
 - ・お祝いの言葉 三島市議会議長
 - ・二十歳の誓い 実行委員会代表2人
 - ・閉式（午前11時15分予定）

【第2部】

- ・実行委員会企画「ハタチの青春満喫界限」

※ 参加型のご当地クイズを通して思い出を振り返るとともに、当時の青春を振り返るイントロクイズを実施



【昨年の二十歳の誓い】

4 出席者、対象者等

- ・出席者 ○来賓 市議会議長、市議会議員、自治会連合会会長、各地区自治会連合会長、令和2年度市立中学校校長
○招待者 令和2年度各市立中学校3年部担当教諭
○主催者 市長、教育長、教育委員、社会教育委員
- ・対象者 平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者
男 509人 女 489人 計 998人 (11月30日現在)
- ・記念品 オリジナルデザインマフラータオル

5 補足事項

- ・昨年の対象者 962人 参加者 760人 (79.0%)
- ・当日、出席出来なかった対象者へは、後日記念品配布窓口を設けます。

三島市教育推進部生涯学習課 〒411-0035 静岡県三島市大宮町1-8-38 担当：長谷川
TEL. 055-983-0883 FAX. 055-983-0870
e-mail : syougai@city.mishima.shizuoka.jp

令和8年三島市二十歳を祝う式典 資料

教育委員会生涯学習課

- 1 事業名 令和8年「三島市二十歳を祝う式典」
- 2 主 催 三島市・三島市教育委員会
- 3 日 時 令和8年1月11日(日)
開 場 午前10時
式典開式 午前11時
- 4 式 典
 - ・ 司会進行 2人 まつした のぞみ 松下 希美、まつもと しょうえい 松本 祥英
 - ・ 国歌斉唱 演奏（ピアノ） 1人 にしじま まな 西島 真奈
 - ・ 贈る言葉 三島市長
 - ・ お祝いの言葉 三島市議会議長
 - ・ 二十歳の誓い 2人 いわがき ひろ すずき 岩垣 拓、鈴木 さくら
- 5 会 場 三島市民文化会館 大ホール
- 6 内 容 20歳を迎えた若者の成長を祝して式典を実施し、成人としての自覚を改めて認識する機会とします。
また、20歳の若者によって構成された「三島市二十歳を祝う式典実行委員会」が、式典の企画運営・記念品の選定等に携わっています。
- 7 対象者 平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者
男 509人 女 489人 計 998人 (11月30日現在)
【参考】 昨年の対象者 962人 参加者 760人 (79.0%)
- 8 出席者
 - (1) 来 賓 市議会議長、市議会議員、自治会連合会会長、各地区自治会連合会会長、令和2年度市立中学校校長
 - (2) 招待者 令和2年度各市立中学校3年部担当教諭
 - (3) 主催者 市長、教育長、教育委員、社会教育委員

9 記念品 オリジナルデザインマフラータオル デザイン ^{まつした}松下 ^{のぞみ}希美

10 実行委員会企画 「ハタチの青春満喫界限」
・司会進行 2人 ^{あべ}阿部 ^{めい}芽愛、^{いいじま}飯島 ^{そうた}颯大

11 実行委員会

公募と市内各中学校からの推薦者計 24 人による実行委員が、令和 7 年 8 月 16 日から二十歳を祝う式典実行委員会を立ち上げ、11 月 29 日まで 5 回に及ぶ委員会の中で、式典の企画や運営について考えてきました。

主な活動としては、式典、実行委員会企画運営のほか、記念品の選定や案内状の封入作業、企画内容の検討などを、時間をかけた話し合いや共同作業のもとで行ってきました。

今回の特色としては、20 歳の 2 人が自らの言葉で考えた誓いの言葉を発表する「二十歳の誓い」があります。

第 2 部の実行委員会企画では、参加型のクイズを通して、三島や中学生時代の思い出を振り返る企画を実施します。

また、中学時代に流行った曲や、ご当地ソングなど、当時の青春を振り返るだけでなく、参加者全員が盛り上がる事が出来るように、イントロクイズを企画しています。

◎ 今回の特色

- ・会場外に設置する大きな立看板は、式典実行委員である ^{はやし}林 ^{こうた}康太 が毛筆で直筆作成する。
- ・「二十歳の誓い」では、代表 2 人（^{いわがき}岩垣 ^{ひろ}拓、^{すずき}鈴木 さくら）が自らの言葉で考えた誓いの言葉を発表する。

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

三島市消防団新たな一年の始まり

令和8年 三島市消防出初式

～消防年頭行事～

消防出初式は、消防団員の規律厳正な消防精神の充実、消防団員相互の団結及び士気高揚を図ること並びに消防広報活動の一環として開催するものです。

永年在団する優れた消防団員及びその家族に対する表彰や車両検閲などを実施します。

ここがポイント！

- 三島市消防団の年頭行事であり、消防団員の士気高揚の場となっています。
- 永年勤続者やその家族を表彰します。
- 今回の出初式は会場を三島市民体育館に変更して開催します。出初式終了後に大通り商店街でおこなっていた消防パレードは、3月春の火災予防週間の防火パレードに併せて実施します。

1 日時・場所

日 時	令和8年1月11日（日）午後1時
会 場	三島市民体育館
式 典	午後1時00分～午後2時30分（屋内）
車両検閲	午後2時45分～午後2時55分（屋外・雨天中止）
分列行進	午後3時00分～午後3時30分（屋外・雨天中止）

2 詳 細

式典では消防団員の各種表彰を行い、式典終了後に屋外にて車両検閲及び分列行進を実施します。

3 参加者

三島市消防団全18箇分団、女性消防団員

4、その他

式典会場を市役所駐車場から市民体育館に変更するのに伴い、式典終了後、大通り商店街において実施していた幼年消防クラブ園児の行進と消防パレードは、3月春の火災予防週間の防火パレードに併せて、実施する予定です。



※消防パレード実施日時

令和8年3月1日（日）午前9時30分～午前11時（予定）

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-0837 静岡県三島市南田町4-40 担当：江間・勝木・松井
TEL. 055-972-5820 FAX. 055-972-5870 e-mail : syouren@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

市民の想いがこもった作品の数々が誌面を飾る
市民文芸誌「文芸三島」第48号の発行及び表彰式
～高校生の応募作品数が大幅に伸長～

「文芸三島」は、文芸活動に関心をもつ市民の皆さんの作品を中心に掲載した文芸誌で、昭和53年度に創刊して以来、市民の文芸創作活動の場として定着しています。1月16日（金）に発行となる第48号には、創刊以来最多の739作品の応募があり、215作品が掲載されます。

また、1月24日（土）には入賞者表彰式及び入賞者と編集委員等との意見交換会が行われます。

ここがポイント！

- 昭和53年度発行の創刊号には、三島市にゆかりのある文化人の小出正吾氏、五所平之助氏、大岡博氏が選者として名を連ねています。
- 「はめ字文」部門で高校生から546作品の応募があり、作品応募総数が過去最多となりました。
- 高校生でも出席しやすいように、表彰式の開催日を、平日から土曜日に変更しました。

1 「文芸三島」第48号概要**(1) 発行について**

発行・編集 三島市・「文芸三島」編集委員会
発行日 1月16日（金）
発行部数 600部
作品部門 小説、児童文学、評論、随筆、詩、短歌、俳句、川柳、はめ字文（計9部門）
応募資格 市内在住、通勤・通学、もしくは市内で活動する文芸団体に所属
応募点数 739点 ※応募状況は別紙のとおり

(2) 販売について

期間 令和8年1月25日（日）～令和8年3月9日（月）
※3月10日（火）以降は文化のまちづくり課にてバックナンバーとともに販売
価格 1冊700円
販売場所 文化のまちづくり課、図書館本館、図書館中郷分館、協力書店（文盛堂、三島ブックセンター、くまざわ書店三島店、長倉書店サントムーン店）

2 「文芸三島」第48号入賞者表彰式

日時 1月24日（土）午後1時30分～（約1時間）
会場 市民生涯学習センター3階 講義室
賞本数 最優秀賞「文芸三島賞」10本
奨励賞「文芸三島奨励賞」42本
入賞者 別紙のとおり
出席予定者 入賞者52人（重複受賞を含む）、
編集委員（委員長 水上洪一氏）8人、
選者8人（5人は編集委員を兼任）、市関係者3人



【「文芸三島」第47号表彰式の様子】

1 入賞者一覧

【別紙】

【小説】

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞	並木 涼		少年
文芸三島奨励賞	一藤木 秀光		こよみ姫-八咫の鏡-
文芸三島奨励賞	長月 梓		満月とクレマー

【児童文学】

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞	四方 凜子		おじいちゃんのキャラメル
文芸三島奨励賞	長月 梓		お母さんと犬

【随筆】

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞	深山 幸子		素敵なおスカートだね
文芸三島奨励賞	若林 茂		憤怒の行方
文芸三島奨励賞	一藤木 秀光		マンガ少年2

【詩】

一般の部

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞	谷 和子		里山守
文芸三島奨励賞	稲木 久男		懐かしい人
文芸三島奨励賞	勝間田 育子		ホトトギス
文芸三島奨励賞	那由多		『心象風景』 芦ノ湖にて
文芸三島奨励賞	江川 温子		はしか
文芸三島奨励賞	たんぽぽ		コミュニケーション

高校生以下の部

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島奨励賞○	佐藤 朱桜		空と私
文芸三島奨励賞○	小林 優月		生きる

【短歌】

一般の部

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞	大河 信子		
文芸三島奨励賞	八木 弘明		
文芸三島奨励賞	鈴木 経彦		
文芸三島奨励賞	だみぞう		
文芸三島奨励賞	石垣 静子		
文芸三島奨励賞	鬼久保 文子		
文芸三島奨励賞	海野 由美		

高校生以下の部

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞○	中村 紗香	怖いもの見たさ	
文芸三島奨励賞○	勝俣 つぐみ	夜長 銀車	
文芸三島奨励賞○	川口 紗佳		

【俳句】

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞	古長谷 達子		
文芸三島奨励賞	天野 幸光		
文芸三島奨励賞	村上 徹		
文芸三島奨励賞	杉山 智子		
文芸三島奨励賞	勝澤 佳子		
文芸三島奨励賞	冬 一子		
文芸三島奨励賞○	朝香 琴心		
文芸三島奨励賞○	沼野 莉緒		
文芸三島奨励賞○	海老原 一翔		

【川柳】

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞	木村 睦美		
文芸三島奨励賞	進藤 宇宙		
文芸三島奨励賞○	川上 さくら		

【はめ字文】

一般の部

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞	岡田 湧水		
文芸三島奨励賞	村上 徹		
文芸三島奨励賞	諸橋 曜子		
文芸三島奨励賞	小西 うり		
文芸三島奨励賞	池野 八千代		

高校生以下の部

賞	入賞者	作者名	題名
文芸三島賞○	青山 遥香	オン眉子	
文芸三島奨励賞○	山根 愛	ヤマネコ	
文芸三島奨励賞○	日吉 礼羅		
文芸三島奨励賞○	三原 瑞輝		
文芸三島奨励賞○	深沢 優梨咲	ひまわり	
文芸三島奨励賞○	齊藤 啓太		
文芸三島奨励賞○	板垣 和大	たいそん	
文芸三島奨励賞○	浅田 絢香	雪だるま	
文芸三島奨励賞○	川口 大智	しらす	

※入賞者名が文芸誌に掲載する作品の作者名と異なる場合は、作者名を併記してあります。

※入賞者のうち、高校生には賞に○がついています。

※文芸三島賞 10 本（うち高校生 2 本）、文芸三島奨励賞 42 本（うち高校生 16 本）

※重複入賞者 3 名

2 「文芸三島」第48号作品応募状況

部 門	一般の部	高校生以下の部	合 計
小 説	9	1	10
児童文学	3	0	3
評 論	2	0	2
随 筆	10	0	10
詩	14	2	16
短 歌	22	11	33
俳 句	28	34	62
川 柳	10	7	17
はめ字文	40	546	586
部門合計	138	601	739



出場予定53チームが襷をつなぐ

第57回三島市駅伝大会

三島市の年明け恒例行事となっている三島市駅伝大会を今年度も開催します。57回目となる本駅伝は、長伏地区を会場に、全5区間、計約15kmを襷でつなぎます。

ここがポイント！

- 出場予定チーム数 53チーム
(一般36チーム、企業10チーム、女子4チーム、シニア3チーム)
- 出店エリアを設け飲食等の提供をします。

1 目的

市民相互の交流の促進、市民スポーツの推進をはかると同時に、日ごろの練習の成果を発揮する場となることを目的として開催する。

2 大会概要

日 時 令和8年1月18日(日)〈小雨決行〉
スタート 午前10時(長伏公園前)

3 コース・区間 計約15km

コース 浄化センター広場駐車場
→狩野川河川敷(周回コース)
全5区 1区間約3km



【前回大会のスタートの様子】

4 当日の交通規制

【午前9時30分から午後0時30分まで以下の区間は全面通行止め】
長伏公園北側、浄化センター東側、
松毛川排水機場管理道路、狩野川河川敷の一部

5 その他

- ・長伏公園の駐車場は、一部公園利用者分を除き、参加チーム及び大会関係者のみ駐車可となります。
- ・選手の待機所及び中継所は、選手及び補欠、チーム代表者、大会関係者以外は入場できません。

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

(公財) 遺伝学普及会・三島市連携事業

「遺伝学講座・みしま」受講者募集

この講座は公益財団法人遺伝学普及会と三島市が、平成 24 年度から連携事業の一環として行っており、市内にありながら普段あまり知られていない国立遺伝学研究所で、どのような内容を研究しているのかをわかりやすく情報発信し、研究所のメンバーと市民との交流を深めるために開催するものです。

豊富な研究内容を広く市民に情報発信することで、基礎科学のおもしろさや素晴らしさにふれていただき、あわせて市民の科学に対する興味や好奇心を高めます。

ここがポイント！

- 自然科学や環境・健康・生活に関する調査研究の発表・情報共有の場としてポスター発表を行います。
- 他市町からの参加也大歓迎！中学生、高校生も普段の授業では聞けない内容を聞くチャンス！

1 開催概要

日 時 令和 8 年 1 月 24 日 (土) 13 時 10 分～16 時 00 分
開場 12 時 30 分

場 所 三島市民文化会館 小ホール (三島市一番町 20-5)

演題 1 「細胞の中の DNA」
講師：前島 一博 (国立遺伝学研究所ゲノムダイナミクス研究室 教授)

演題 2 「食虫植物から迫る進化の謎」
講師：福島 健児 (国立遺伝学研究所植物進化研究室 准教授)

14 時 15 分～15 時 10 分 ホワイエにて
一般公募者による自然科学・環境・健康・生活に関する
調査・研究成果についてのポスター発表

参加費 無料

定 員 先着 350 名 (要申込)

申 込 1 月 9 日 (金) までに、直接生涯学習課または電子申請にて



前島 一博さん



福島 健児さん



【前回開催時の様子】



電子申請

三島市教育推進部生涯学習課 〒411-0035 静岡県三島市大宮町 1-8-38 担当：土屋
TEL. 055-983-0881 FAX. 055-983-0870 e-mail : syougai@city.mishima.shizuoka.jp

(公財) 遺伝学普及会・三島市連携事業

申込
必要

遺伝学講座・みしま



【講演1】細胞の中のDNA

講師 前島 一博

国立遺伝学研究所
ゲノムダイナミクス研究室 教授

【ポスター発表】14:15~15:10(場所:ホワイエ(ロビー))

自然科学・環境・健康・生活に関する調査研究の発表・情報共有の場として、ポスターセッションを行います!

ポスター発表者
募集中!

(募集メ切12/25)

申込はこちら➡



【講演2】食虫植物から迫る進化の謎

講師 福島 健児

国立遺伝学研究所
植物進化研究室 准教授

入場
無料

先着350名

2026. 1. 24 (土)

13:10~16:00

(12:30開場)

三島市民文化会館 小ホール

(三島市一番町20-5)

※駐車場のご用意がありませんので
公共交通機関をご利用ください。

お申込・お問い合わせ先

三島市教育委員会生涯学習課

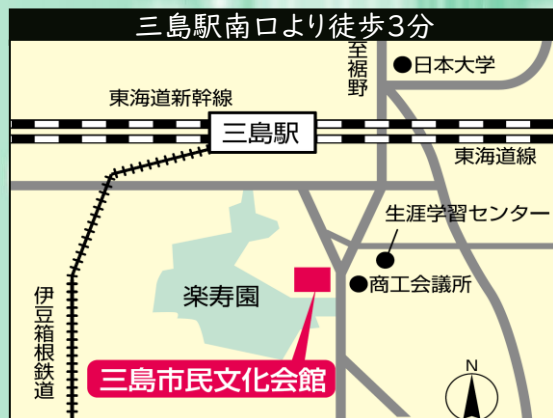
住所 三島市大宮町1-8-38

三島市民生涯学習センター4階

電話 055-983-0881

直接生涯学習課または電子申請にて

①氏名(フリガナ)②電話番号③メールアドレスを、1月9日(金)までにお申込ください。



主催:(公財) 遺伝学普及会・三島市 後援:情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所

大学生・若手社会人向けに順天堂大学教授によるセミナーを開催！

ライフデザインセミナー

～若い世代が将来のライフイベントについて考え、それぞれのライフデザインを描きます～

三島市では、働き方やライフスタイルが多様化している中で、キャリアと結婚、出産、子育て等のライフイベントを両立できるよう、若い世代のうちからライフデザインについて考える機会を提供するため、このたび大学生及び若手社会人を対象とした「ライフデザインセミナー」を開催することとなりました。

本セミナーでは、ライフデザインを描くうえで重要となる「プレコンセプションケア」や「性と生殖についての健康と権利（SRHR）」などについて学び、自らの主体的な選択に基づき自分が望む生き方を実現できるよう正しい知識を身に付ける機会を提供します。

ここがポイント！

- プレコンセプションケアの専門家である順天堂大学保健看護学部西岡教授を講師にお招きします。
- ライフデザインについて学ぶとともにプレコンセプションケアについても併せて学びます。
- キャリア・結婚などのライフイベントを両立させ、自分自身の生き方や将来について考えてもらうとともに、三島市での生活をイメージしてもらい郷土愛の醸成を図ります。

1 日時・場所 等

日時：令和8年2月11日（水・祝） 午前10時～午前11時30分

場所：順天堂大学保健看護学部三島キャンパス 1号館11教室

（三島市大宮町3-7-33）※駐車場あり

対象：市内在住・在勤・在学の大学生及び若手社会人、30名程度

講師：順天堂大学保健看護学部 西岡 笑子 教授



▲西岡 笑子 教授

2 内容

(1) 「みしまライフデザインシミュレーター」を利用（セミナー前に各自で実施）

(2) 西岡笑子教授による講演会

テーマ：プレコンセプションケアって何？～今からはじめるライフデザイン～

(3) 個人ワーク&グループワーク

事前におこなう「みしまライフデザインシミュレーター」の結果や講演会の内容を受け、プレコンノート(※)の「理想の人生グラフ」を活用して自身のライフプランを描く。また、それぞれのライフデザインを可能な範囲でグループ内において共有し、多様な生き方についての理解を深める機会とする。

※「プレコンノート」とは、国立成育医療研究センターが作成し、西岡教授が作成に携わっている。

からだ、こころ、生活、将来設計を見直すヒントやポイントが分かりやすくまとめられており、正しい知識を気軽に学んでもらうことを目的としている。



三島市 こども・健幸まちづくり部 こども未来課 一緒に描く未来室 担当：織部
〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 TEL. 055-983-2755 FAX. 055-983-2709
e-mail : kodomomirai@city.mishima.shizuoka.jp